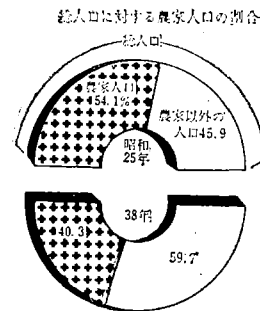


23. 農家人口と農業従事者数

戦後海外からの引揚、復員、都市産業の崩壊で帰農し急激に農家人口は増え、昭和25年は116万人となり県総人口の54%を占めた。しかしその後次第に減り38年には98万人となりその割合も40%と低下した。このことは前にのべた農家数の減少と密接な関係にあるが特に、農家の二男、三男ならびに新規学校卒業者が都市に転出するのが大きな原因であり、したがって農家労働力の不足が生じ、今後農業労働力は一層機械力にかわるものと思われる。



年	農家人口		県総人口に対する農家人口の割合	農業従事者数	農家1戸当り農業従事者数
	総数	(内) 男			
昭和22年	1 119 179	...	53.0	536 136	3.0
25	1 157 910	...	54.1
31	1 152 895	559 142	51.8	494 466	2.6
32	1 152 032	557 271	51.5	502 593	2.6
33	1 138 252	552 020	50.4	504 188	2.7
34	1 124 654	544 923	49.3
35	1 069 077	518 923	46.4	1) 550 818	3.0
37	1 050 679	508 492	43.4	472 072	2.5
38	987 009	477 232	40.3

統計課調 注) 農業従事者とはふだん農業に従事する者をいう。ただし、1) 農業に少しでも従事する人を含む。

24. 市町村別農家数と農家人口 (1)

昭和38年2月1日現在

市 町 村	農家数	農家人口	市 町 村	農家数	農家人口
総市郡	176 179	987 009	茂原市	2 559	14 138
数部部	59 888	344 140	成田市	4 177	21 440
116 291	642 869	佐倉市	3 631	20 306	
千代田市	6 037	34 880	旭市	3 983	21 606
葉子市	2 896	18 972	八日市場	2 727	16 019
川橋市	2 833	17 221	習志野	3 883	21 351
船橋市	2 832	17 706	柏市	745	4 410
館山	4 168	21 118	勝浦市	2 767	16 788
更津	3 625	20 094	安房郡	2 216	12 123
戸田	2 784	16 918	安房郡	13 199	66 892
野原	3 605	21 923	富山町	791	3 988
	4 420	27 127	富山町	1 093	5 435

統計課調